

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		自殺予防対策				所管	健康部 保健予防課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	79	計画事業名	自殺予防対策	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現				[事業開始] 平成 2 5 年度			
		[施策] 17 こころの健康づくりと自殺予防対策				[終了予定] - 年度			
	根拠法令等	条例・規則	〔法令等名〕		自殺対策基本法				
	事業対象	直接の対象 : 一般区民 最終的な対象 : 同上							
	事業目的	自殺は、個人的な問題ではなく、その背景に様々な社会的な要因が関係していることから、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指し、様々な観点からの自殺予防対策を推進する。							
	事業内容 [H30年度]	①普及啓発活動: 自殺予防週間・月間に合わせて広報たいとう等への啓発記事の掲載、パネル展示、啓発講演会を実施 ②人材育成: 区内の事業所従業員及び区職員等を対象にゲートキーパー養成講座を実施 ③相談支援: 「暮らしとこころの総合相談会」の実施 ④自殺未遂者支援事業: 自殺未遂者支援部会の実施 ⑤ネットワーク強化: 自殺予防対策連絡協議会の実施							
	委託の有無	なし	委託内容		なし				
補助金の有無	都								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
	活動指標	ゲートキーパー養成講座開催回数 (出前講座含む)	回	6	3	3	15	3	500.0%
		自殺予防啓発講演会開催回数	回	1	1	1	1	1	100.0%
	成果指標	ゲートキーパー養成講座受講者数 (出前講座含む)	人	500	159	79	718	150	478.7%
		自殺予防啓発講演会聴講者数	人	35	82	37	35	60	58.3%
	決算額 (単位: 千円)				H28年度		H29年度		H30年度
					753		635		638
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)			9,809		11,732		7,494
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			227		128		290
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			526		507		348
		総経費			10,562		12,367		8,132
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0		0		0
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			408		351		333		
一般財源 (区負担額)			10,154		12,016		7,799		
課題及び今後の進め方	ゲートキーパー養成講座の実施方法をはじめ少しでも多くの区民の方に周知するための事業展開を検討していく必要がある。自殺未遂者支援部会を活用し、自殺未遂者支援を継続して実施する必要がある。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	「誰も自殺に追い込まれることのない社会」を実現していくために行政が主体となり、地域の状況を分析し有効な施策を行っていく。						
	効率性	3	他課を含めた様々な事業と連携し、広く周知を行うことにより効率的な運営に努めている。						
	手段の適切性	2	相談会及び講演会については参加者数が増えないことから、あらゆるツールを駆使して一層の周知を行う必要がある。						
目的達成度	2	講演会を実施しているが集客が難しい。このため、ゲートキーパー養成講座の実施方法を出前形式に変更し、多くの方への周知を図った。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
本区における自殺率は国や都と比較して、一貫して高い傾向にある。引き続き社会状況を分析し、効果的な自殺予防対策を行うことで、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現に向けて取り組んでいく。また、ゲートキーパー養成講座を引き続き出前形式で実施するとともに、他の事業と連携し講演会を実施するといった方法でより多くの方へ積極的な啓発活動を行う。						改善		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	